

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

稀少部位子宮内膜症の管理、治療についての統計学的検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2015年1月1日から2023年7月31日までに昭和大学横浜北部病院、産婦人科で診療または手術が施行され、稀少部位子宮内膜症の診断をされた患者さんを対象とします。 ただし、診断時に悪性腫瘍の既往のある方は除きます。
2. 研究目的・方法 子宮内膜症とは子宮内膜またはそれに似た組織が何らかの原因で、本来あるべき子宮の内膜以外の場所で発生し発育する疾患です。好発部位として卵巣、子宮靭帯、ダグラス窩、腹膜が挙げられますが、それ以外の臓器・組織に発生する子宮内膜症を総称して稀少部位子宮内膜症と言います。本研究は稀少部位子宮内膜症と診断された患者さんの管理、治療の経過を統計的に纏めることで今後の診療に生かしていきます。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年 3月 31日まで。
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（年齢、身長、体重、病歴、病理検査結果、検体検査結果）および臨床検査画像（超音波画像、骨盤MRI画像、CT画像）を調査項目とします。
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学横浜市北部病院産婦人科 小林 弘樹

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 産婦人科 氏名：小林 弘樹

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000（内 7488）